

SCIENCE PARK

関西大学初等部中等部高等部 理科通信 平成28年11月21日発行

「dissolve」と「melt」(E5理科)

授業者：長戸 基

日常生活では「食塩が水に溶ける」も「氷が融ける」も同じく「とける」と言います。漢字で書くと「溶ける」・「融ける」で区別できるのですが、話し言葉では混乱することもあります。そこで、初等部では「水にとけることを『dissolve』氷がとけることを『melt』と区別しましょう」と英単語を紹介しています。子どもたちも「とける…あっ、このとけるは『melt』の方です」と違和感なく使っています。



2016.9.8



イカの解剖 (J2理科β)

授業者：森岡 啓

軟体動物の学習で、イカの解剖を行いました。iBooksのデジタルテキストを確認しながら、外とう膜を開き、イカの内臓を観察しました。胃を押すと、腸から肛門に向かって内容物が流れてくのが見えました。また、えら心臓に過酸化水素水を注射すると、酵素で分解された酸素が発生し、みるみる青く変色していきました。観察後は、せきつい動物との共通点や相違点を考察したデジタルレポートにまとめました。

2016.10.22

進化の不思議を実感 (S3理系生物)

授業者：宮本 裕美子

生物の集団における遺伝子頻度は、交配の際の偶然的な選ばれ方によって変動します。その変動をモデルを使ってシミュレーションし、他の班と共有しながらグラフ化することによって、遺伝子が固定されるまでの道のりをたどりました。私たちの目の二重や一重を決める遺伝子、カラーゲンをつくる遺伝子などが、生物の集団内で減ったり増えたりしながら進む進化の不思議を実感することができました。



2016.11.9



実験インストラクター登場 (J1理科α)

授業者：松村 湖生

ガスバーナーの使い方をマスターするために、実験インストラクターが登場しました。インストラクターは事前の講習会に参加して技能を習得し、授業で担当のグループにガスバーナーの使い方を指導しました。講習会のときには、火が怖かったり、上手にできないインストラクターもいましたが、授業では手順通りに説明し、できない人のサポートをしていました。“Teaching Others”で、また1つ成長が見られました。

2016.11.14